

手順

①ドラッグ&ドロップ でbox作成

②物体の種類を選択

③選択物体のリスク要因を複数選択

④ ③にないリスク要因を思考 (あれば記入) 補足

黒い項目は選択不可

対向車両がセンターラインよりを走行している

同色の中で2つ選択するとエラー

▽ 対象が急停止している ▽ 対象が急停止するかもしれない もう一度再生

NEXT

- 領域ID:0 = 6 歩行者 = C 四輪車 = C オートバイ = C 自転車 =

## 危険要因

□ 歩行者が歩きスマホなどで注意不足状態である

対向車両がセンターラインよりを走行している

□ 駐車車両が発進するかもしれない

駐車車両の扉が開くかもしれない

対向右折車が急いで右折している

対向右折車が急いで右折するかもしれない

□ 対象がふらついている

□ 対象がふらつくかもしれない

□ 対象が自車進路に存在している

対象が自重進路に進入するかもしれない

「対象が自車の存在に気づいていない

□ 対象が急停止している

□ 対象が停止、減速するかもしれない

□ 対象が他の物体と接触するかもしれない

□ 対象が進路変更している

厂 対象が進路変更するかもしれない